

新「北陸電力グループ中期経営方針」

当社グループを取り巻く経営環境は、景気動向が依然として不透明な状況であることや地球温暖化問題に関する議論の活発化、発電用燃料の需給逼迫懸念によるエネルギーセキュリティの重要性の高まりなど、大きく変化しております。
こうした状況を踏まえ、当社グループが電力の安定供給確保のもと社会的信頼を高め、北陸地域の皆さまと共に持続的な成長・進化を図るため、新たな中期経営方針を策定しました。
本中期経営方針のもと、お客さまをはじめ皆さまから「信頼され選択される企業」を目指した取組みを、グループの総力を結集して推進してまいります。

北陸電力グループ中期経営方針

【目指す企業像】

競争力ある電気事業をコアに総合エネルギー事業を展開し、北陸地域との共存共栄のもと、お客さまをはじめ皆さまから「信頼され選択される企業」を目指します

【経営の方向性】

業務品質向上への継続的な取組みのもと、将来にわたり電力を安定的にお届けするとともに、低炭素社会の実現や事業基盤の強化に向けた取組みを着実に進めることで、社会的信頼を高め、北陸地域の皆さまと共に、持続的に成長・進化していく北陸電力グループを目指します

経営の基本方針

当社グループが持続的に成長・進化するため、以下の4つの基本方針を柱として、重点方策を推進します

1. 「良質で環境にやさしい電気を安定的にお届けしていく」ための取組み

安全最優先とコンプライアンス徹底のもと、電力安定供給のベースとなる業務品質の向上を目指し、基本業務の確実な実施や現場技術力の向上を図ります。

志賀原子力の安全・安定運転を徹底するとともに、供給信頼度の維持や再生可能エネルギーの導入拡大を図り、安定供給の確保と電源の低炭素化を推進します。

- 安全最優先のもとでの業務品質向上への自律的な取組み
- 原子力を中心とした安定供給確保と電源の低炭素化に向けた取組み
- 中長期的に安定供給を確保していくための取組み

【環境目標】CO₂排出原単位（2008～2012年度平均）1990年度対比20%削減（0.32kg-CO₂/kWh）
【供給信頼度目標】お客さま一戸あたり停電回数 0.26回/年（至近5年平均）程度

2. 「エネルギーをより一層効率的にご利用いただく」ための取組み

エコキュートを中心としたオール電化住宅やヒートポンプ機器を積極的にお薦めするとともに、省エネ・省CO₂コンサルなど、お客さまニーズにお応えする提案活動を展開します。

当社グループでの省エネ・省CO₂を推進するとともに、保有する技術等を活用し、エネルギーの効率的利用に向けた地域の取組みを支援してまいります。

- エコキュートを中心とした環境性に優れたオール電化住宅の普及促進
- 業務用・産業用お客さまへの省エネ・省CO₂コンサルの推進とヒートポンプ機器の推奨
- エネルギーの効率的利用に向けた主体的な取組み

【販売目標】
エコキュート普及台数（2012年度末累計） 15万台（参考：2009年度末推定実績 7.4万台）
ヒートポンプ機器等開発（2012年度末累計） 55万kW（参考：2009年度末推定実績 33万kW）

3. 「事業基盤を安定・強固にしていく」ための取組み

販売電力量の減少など、今後の経営環境が不透明ななか、グループ一体となって業務効率向上や収益拡大に取り組み、事業基盤を安定・強固にしております。

国際感覚など幅広い視野を持った人材の育成や活力ある職場づくりを推進し、従業員の働きがいを高めるとともに、経営諸課題への対応力向上を図ります。

- 安全最優先を前提とした業務効率向上
- 持続的な成長に向けた収益拡大
- 人材育成と職場活力向上への取組み

4. 「地域の皆さまと共に当社グループが持続的に発展していく」ための取組み

ウラン燃料リサイクルや低炭素社会実現に向けた取組みなど、エネルギー・環境に関する地域の皆さまとの相互理解を深める活動を推進します。

北陸地域との共存共栄のもと、地域の課題解決など、活性化への支援・協力を推進するとともに、環境保全に継続的に取り組みます。

- エネルギー・環境に関して皆さまとの相互理解を深める活動の推進
- 経営資源を活用した地域活性化への貢献
- 地域の環境保全に向けた継続的な取組み